

K型 シリーズ

新機能
紹介

省エネ性・快適性がますますアップ!

ここが新しい! ダイキンエコキュート

家計にも環境にもうれしいエコキュートですが、
ダイキンは新しい技術やアイデアで、

省エネ性・快適性を
さらに向上させました。

エネルギーのムダを徹底的に省いて
光熱費や環境負荷を抑えるとともに、
使う人の立場にたった
きめ細かな配慮がいっぱい。
毎日を快適に楽しみながら、
先進の省エネ生活を
実現していただけます。

とにかく
おトク

とにかく
快適

とにかく
エコロジー



ヒートポンプユニット



貯湯ユニット



ダイキンエコキュートは、快適な暮らしの機能がいっぱい。

お湯はりがスピーディ、シャワーも使える

パワフル&スピード給湯

最高 190kPa の給湯圧力ですばやくお湯はり、
快適シャワー。2階お風呂への給湯はもちろん、
手洗い程度なら 3 階給湯も可能です。

※3階のお湯はり・シャワー・洗髪洗面化粧台には適しません

2階給湯OK

お風呂も設置可能



高圧力型(170kPa)		
	浴槽への 湯はり時間のめやす	シャワー流量の めやす
2階	約20~30分	約9~11L/分
1階	約15~20分	約11~13L/分

条件
(浴槽
200Lの
場合)

水道水圧300kPa、タンク内温
度75~85°C、お湯はり温度42
C、風呂配管径15A、配管長15
m(0曲がりの場合)。現地の配管
施工上の条件や湯水混合栓等の
使用状況などにより多少ばらつき
が出る事があります。

水道水圧300kPa、タンク内温
度75~85°C、配管径20A*、給
水温度15°C、混合水栓からの出
湯温度40°Cの場合。現地配管の
施工上の条件や湯水混合栓等の
使用状況などにより多少のばらつ
きが出る事があります。

注) *配管径が20Aより小さい場合はお問い合わせください。

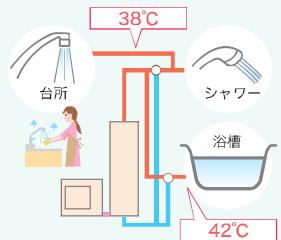
お湯はりしながら、適温でシャワーや洗い物

ツイン給湯

お湯はり用と、蛇口またはシャワ
ー用のお湯温度が別々に設定、
同時に給湯できる2温度コント
ロール方式を採用しています。

同時
給湯
可能

2ヶ所べつべつの温度設定ができます。



エコキュートK型シリーズに パワフルシャワーシリーズ新登場

環境も家計も たいせつにする給湯機 それがエコキュートです。

省エネも使いやすさも、さらに進化

貯湯ユニット

年間給湯効率
APF3.3
(EQ37KVF/おまかせ省エネ)

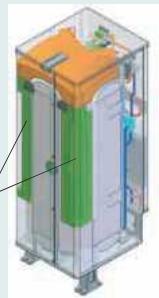
保温性能がさらにアップ 背面断熱を強化

放熱口を低減する
断熱構造「サーマルホット」
の保温性能が
さらに向上しました。

対応機種

フルオートタイプ/角型
オートタイプ/角型

背面断熱を
強化



業界初 エネルギーの ロスを抑える 膨張水の水排出構造

沸き上げの膨張水を
従来の“お湯”ではなく、
“水”で排出することで、
エネルギー損失を抑えます。

対応機種

フルオートタイプ/角型

フルオートタイプ/薄型(370mm)に
新搭載

ヒートポンプユニット



- Hi-ディンプル水熱交換器
で高効率運転を実現しました。
- 热ロスを低減するリラクタンス
DCモーターを採用しました。

ますます
見やすく
使いやすい

Newリモコン

BRC981B1
BRC981B2



台所リモコン

わかりやすい
バー表示になりました。



見やすい液晶表示(バックライト)&大きい文字

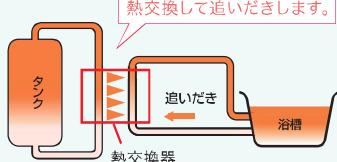
使いやすいカラーバー表示の大型ボタン

清潔感のあるホワイトパネル

お湯の熱を利用する

ヒータレス追いだき

電気ヒーターを使わずに、貯湯ユニット内
のお湯の熱を利用して浴槽のお湯をあた
ためます。



低運転音化を実現

夜間もしづかな運転音 38~40dB ※1

※1 JRA中間期条件での運転時。
・外気温度:16°CDB/12°CWB
・給水温度:17°C
・沸き上げ温度:65°C
・460Lクラス、寒冷地向
40dBです。

さらにこんな心地よさ、頼もしさも。

やわらかく、 なめらかなお湯

非常用水としても 役立ちます

追いだき時間のめやす
条件 タンク内温度
7.5°C~9.5°C、
浴槽200L、
温度30°C⇒40°Cへの
追いだき
約13~16分
200L

・フルオートタイプの機能です。

追いだき時間のめやす
条件 タンク内温度
7.5°C~9.5°C、
浴槽200L、
温度30°C⇒40°Cへの
追いだき
約13~16分
200L

1.ふろ自動では、タンク内温度が浴槽温度+5°C以下になると保温運転を停止します。
2.追いだき運転では、タンク内温度が浴槽温度+5°C以下になると追いだきを終了します。
3.前日の残り湯を沸かしなおすとタンク内のお湯の温度が大きく下がります。残り湯を少なくしてからふろ自動運転を行ってください。
4.長時間のふろ自動運転(保温)や前日の残り湯の追いだきでは、湯切れにご注意下さい。
5.保温時間設定が0の時は湯はり終了後ふろ自動が停止し、保温運転を行いません。

災害などで断水したとき、タンク内の
水を生活用水として利用できるよう、
非常用水コックを標準装備。
コックは床面か
ら約40cmの高
い位置にあるの
で、バケツなど
の取り出しが簡
単です。

